



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テクノ菱和
コード番号 1965 URL <http://www.techno-ryowa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 英彦
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 飯田 亮輔

TEL 03-5978-2541

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	41,744	9.4	2,304	153.7	2,519	107.7	1,585	137.2
27年3月期第3四半期	38,169	18.4	908	—	1,213	—	668	—

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 2,722百万円 (91.7%) 27年3月期第3四半期 1,419百万円 (108.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	69.31	—
27年3月期第3四半期	29.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	52,250	—	31,197	—	59.7	—	1,363.78	—
27年3月期	49,603	—	28,852	—	58.2	—	1,261.27	—

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 31,197百万円 27年3月期 28,852百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	6.50	—	8.50	15.00
28年3月期	—	8.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	9.00	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、本日(平成28年2月5日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,100	7.3	2,880	39.3	3,090	30.4	1,900	47.9	83.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日(平成28年2月5日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	22,888,604 株	27年3月期	22,888,604 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	12,853 株	27年3月期	12,482 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	22,875,897 株	27年3月期3Q	22,876,376 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	9
事業のセグメント別受注高、売上高及び手持工事高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益が堅調に推移し、円安・原油安の影響によるコスト低減効果や所得環境の改善傾向は見られたものの、中国経済の減速などを背景とした輸出の伸び悩みや、物価上昇による個人消費の停滞感が見られるなど、景気は強弱入り混じって足踏み状態が続きました。建設業界におきましては、補正予算の効果があった昨年と比べると公共投資には弱さが見られたものの、設備投資につきましては、先行きの不透明感からそのペースは緩慢ながらも回復基調が継続し、受注環境は底堅く推移しました。

このような状況のなか、当社グループといたしましては、従来から得意とする設備改善工事の需要を確実に取り込むため、引き続きライフサイクル一貫ソリューションビジネスを推進するとともに、成長著しい医薬関連分野への営業強化や国内需要の減少に備えた東南アジア地域への事業拡大などの施策に取り組んでおります。

その結果、良好な企業業績や設備の更新需要等を背景に受注は前年同四半期と比べても堅調に推移し、特に大型工場の受注が好調だったことから産業設備工事の受注が増加したことで、受注高は前年同四半期比6.2%増加の48,932百万円(前年同四半期46,066百万円)となり、売上高は前年同四半期比9.4%増加の41,744百万円(前年同四半期38,169百万円)となりました。

利益につきましては、売上高の増加に加え、売上高総利益率が改善したことから、営業利益2,304百万円(前年同四半期 営業利益908百万円)、経常利益2,519百万円(前年同四半期 経常利益1,213百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,585百万円(前年同四半期 親会社株主に帰属する四半期純利益668百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて921百万円増加し、36,093百万円となりました。これは主に受取手形・完成工事未収入金等が3,340百万円及び流動資産のその他が1,359百万円増加し、現金及び預金が3,982百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1,724百万円増加し、16,156百万円となりました。これは主に投資有価証券が1,702百万円増加したことによるものであります。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて268百万円減少し、18,167百万円となりました。これは主に短期借入金760百万円及び未成工事受入金787百万円増加し、支払手形・工事未払金等が1,355百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて569百万円増加し、2,884百万円となりました。これは主に繰延税金負債が608百万円増加したことによるものであります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2,344百万円増加し、31,197百万円となりました。これは主に利益剰余金が1,207百万円及びその他有価証券評価差額金が1,169百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、最近の業績の動向を踏まえ、平成27年10月30日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,268	8,286
受取手形・完成工事未収入金等	21,512	24,853
未成工事支出金	216	417
商品	0	0
材料貯蔵品	1	1
その他	1,179	2,538
貸倒引当金	△5	△3
流動資産合計	35,171	36,093
固定資産		
有形固定資産	1,940	1,940
無形固定資産	443	267
投資その他の資産		
投資有価証券	7,743	9,445
その他	4,370	4,567
貸倒引当金	△64	△64
投資その他の資産合計	12,048	13,948
固定資産合計	14,432	16,156
資産合計	49,603	52,250

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	15,469	14,113
短期借入金	-	760
1年内返済予定の長期借入金	100	40
未払法人税等	612	347
未成工事受入金	803	1,590
賞与引当金	454	115
役員賞与引当金	56	43
完成工事補償引当金	123	91
工事損失引当金	118	21
その他	697	1,045
流動負債合計	18,435	18,167
固定負債		
長期借入金	15	-
繰延税金負債	1,499	2,107
再評価に係る繰延税金負債	175	175
役員退職慰労引当金	32	36
退職給付に係る負債	236	233
その他	356	331
固定負債合計	2,315	2,884
負債合計	20,751	21,052
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,746	2,746
資本剰余金	2,498	2,498
利益剰余金	19,671	20,879
自己株式	△6	△6
株主資本合計	24,909	26,117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,283	4,453
土地再評価差額金	△72	△72
退職給付に係る調整累計額	731	699
その他の包括利益累計額合計	3,943	5,079
純資産合計	28,852	31,197
負債純資産合計	49,603	52,250

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	38,169	41,744
売上原価	33,280	35,394
売上総利益	4,889	6,349
販売費及び一般管理費	3,980	4,045
営業利益	908	2,304
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	97	107
受取保険金	148	86
その他	70	50
営業外収益合計	317	246
営業外費用		
支払利息	11	15
為替差損	-	11
その他	1	3
営業外費用合計	12	31
経常利益	1,213	2,519
特別利益		
固定資産売却益	0	-
投資有価証券売却益	0	-
特別利益合計	0	-
特別損失		
投資有価証券評価損	-	15
特別損失合計	-	15
税金等調整前四半期純利益	1,213	2,504
法人税、住民税及び事業税	125	648
法人税等調整額	419	270
法人税等合計	545	918
四半期純利益	668	1,585
親会社株主に帰属する四半期純利益	668	1,585

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	668	1,585
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	767	1,169
退職給付に係る調整額	△15	△32
その他の包括利益合計	751	1,136
四半期包括利益	1,419	2,722
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,419	2,722
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

事業のセグメント別受注高、売上高及び手持工事高

① 受注高

(単位：百万円、%)

			前第3四半期 連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		比較増減	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
設備 工事業	空調衛生 設備工事業	産業設備工事	19,339	42.0	24,105	49.3	4,766	24.6
		一般ビル設備工事	24,597	53.4	22,416	45.8	△2,181	△8.9
	電気設備工事業		1,547	3.3	1,790	3.6	243	15.7
冷熱機器販売事業			581	1.3	619	1.3	37	6.5
合 計			46,066	100.0	48,932	100.0	2,865	6.2
空調衛生設備工事業 の官庁民間別内訳		官 公 庁 工 事	10,059	22.9	8,764	18.8	△1,294	△12.9
		民 間 工 事	33,877	77.1	37,757	81.2	3,879	11.5
		計	43,936	100.0	46,522	100.0	2,585	5.9

② 売上高

(単位：百万円、%)

			前第3四半期 連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		比較増減	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
設備 工事業	空調衛生 設備工事業	産業設備工事	17,841	46.8	19,980	47.9	2,138	12.0
		一般ビル設備工事	18,324	48.0	19,182	46.0	857	4.7
	電気設備工事業		1,411	3.7	1,912	4.6	500	35.4
冷熱機器販売事業			581	1.5	619	1.4	37	6.5
その他の事業			9	0.0	50	0.1	40	428.5
合 計			38,169	100.0	41,744	100.0	3,574	9.4
空調衛生設備工事業 の官庁民間別内訳		官 公 庁 工 事	6,280	17.4	8,085	20.6	1,805	28.7
		民 間 工 事	29,885	82.6	31,076	79.4	1,190	4.0
		計	36,166	100.0	39,162	100.0	2,996	8.3

③ 手持工事高

(単位：百万円、%)

			前第3四半期 連結会計期間末 (平成26年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (平成27年12月31日)		比較増減	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
設備 工事業	空調衛生 設備工事業	産業設備工事	13,203	40.8	15,306	43.1	2,103	15.9
		一般ビル設備工事	18,643	57.6	19,288	54.4	644	3.5
	電気設備工事業		521	1.6	897	2.5	375	72.0
冷熱機器販売事業			—	—	—	—	—	—
合 計			32,368	100.0	35,492	100.0	3,123	9.7
空調衛生設備工事業 の官庁民間別内訳		官 公 庁 工 事	10,924	34.3	10,182	29.4	△741	△6.8
		民 間 工 事	20,922	65.7	24,412	70.6	3,489	16.7
		計	31,846	100.0	34,595	100.0	2,748	8.6